

科目名	視覚情報伝達論A				
授業形態	講義	学年	1		
開講時期	2023年度 後期	単位数	2		
担当教員	小岩 勉				
内容および計画	写真は、撮ることによって自分の視線ともう一度出会う行為だと考える。目の前にあるもの、事、あるいは空間を撮っていくことによって、自分自身と世界の関係に気付き、それぞれの内面から生まれる表現へとつなげていきたい。表現の最も身近な方法に「言葉」があるが、本授業では、写真の撮影結果に対するディスカッションであえて言葉を多用しながら「言葉」に代わる表現、「言葉」に従属しない表現を模索する。また、撮影した写真を自分でセレクト・構成し、写真集に製本することによって単写真の持つ「意味」を解体・再構成することを体験する。				
1	本授業の概要説明。機材の指定と撮影対象の指示。次回授業までの課題提出方法についての指示。写真史概論。また、木村伊兵衛の写真作品を細部まで徹底的に見ながら、情報を読み取る。				
2	牛腸茂雄の写真作品と写真集をを細部まで見ながら、連続する写真群から受け取る情報について考える。また、牛腸茂雄が制作した写真以外の作品(インクプロット、マーブリング)の作品についても考察し、実際にマーブリング作品の制作を通して追体験する。				
3	撮影した写真を全員で全て見た後、写っているもの、事、空間、印象について個々の写真を囲んでディスカッションを行い、積極的に言語化する(1)。				
4	撮影した写真を全員で全て見た後、写っているもの、事、空間、印象について個々の写真を囲んでディスカッションを行い、積極的に言語化する(2)。				
5	本の製本形式、各部名称を学び、写真集制作のための構成本を作成しながら、糸かがり製本の基本を学ぶ。カッターとスティック糊を各自用意。				
6	写真の情報を詳細に観察し、反応するもう一枚の写真を探し出し、見開き構成となるペアを作成する。(1)				
7	写真の情報を詳細に観察し、反応するもう一枚の写真を探し出し、見開き構成となるペアを作成する。(2)				
8	写真の情報を詳細に観察し、反応するもう一枚の写真を探し出し、見開き構成となるペアを作成する。(3)				
9	作成したペアを並べ、ページ構成を考える。(1)				
10	作成したペアを並べ、ページ構成を考える。(2) ページ構成が完成したら、タイトル、あとがき、奥付の原稿を作成する。				
11	ドキュメンタリー映画「ヴィヴィアンマイヤーを探して」と、ヴィヴィアンマイヤーの写真集を鑑賞する。レポート提出。				
12	本作品製本。制作に必要な用紙、貼付用写真を用意する。また、カッターとスティック糊等も各自用意する。				
13	本作品製本。				
14	課題(写真集)提出。全ての写真集に目を通す。各自、写真集の構成がわかるように本の撮影を行い、提出する。				
15	作品合評。				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
教科書は使用しない。資料は適宜配布。					
参考書	参考資料は適宜提示する。				
成績評価					
	評価方法			割合(%)	
写真作品、提出物。			30		

課題制作プロセス	30
写真集	40
学習到達目標	<p>1.自身が撮影した写真を細部まで観察、読み込み、見えているものと見えていないもの、見ることを省略していることなどに気づくことができる。【知識・理解】</p> <p>2.製本の種類と方法を知り、写真を本の形にすることができる。【技能】</p> <p>3.単写真の持つ「意味」を解体・再構成し、その変質やそれによって生まれる感情の揺れを、言語に依存せずに表現することができる。【態度・習慣】</p>
先修条件	なし
実務経験	写真集等の制作・キュレーション・出版の経験多数。
その他	デジタルカメラを使用する(スマートフォン可)。最終作品の制作費用(500~1,000円程度)は各自負担。